



歴史を残せ ちがさきっ子

副校長 和内 昭子

10月20日(土)晴天に恵まれ、第30回 30周年記念大運動会が盛大に行われました。今年の運動会テーマ「紅白の力で 歴史に残せ ちがさきっ子」を掲げ、児童一人ひとりが一生懸命取り組んできました。

特に今年は30周年記念という大運動会。記念の黄色いTシャツを全員で着て盛り上げるなど、30周年の歴史に残る大運動会を展開した一日でした。6年生は5年生に「ソーラン」を伝授し、騎馬戦では5・6年一丸となってチームの戦略を考え攻防に望んでいました。4年生は縄・組体操など困難な技にも挑み、3年生は、地域の茅ヶ崎公園の竹を使い、バチ作りから取り組みました。2年生は演技曲のドラえもんを活かしたパフォーマンスとスティック演技。1年生はうちわの演技と玉入れでもダンスを頑張りました。どの種目も練習の成果をかいっぱい発揮していました。この運動会は、精一杯頑張る子どもたちの姿だけではなく、それを支える地域、家庭、教職員の励ましがあつたからこそ成したものだと思います。多くの方々の温かい見守りや励ましが、次への「やる気」を生み出す力となると信じています。最後まで頑張り続ける子どもたちに、熱いご声援をいただき、本当にありがとうございました。

また、PTA役員・委員の皆様をはじめ、地域学校協働本部の皆様には、早朝の準備から、最後の後片付けまで、ご協力をいただきましたことに心よりお礼申し上げます。

そして、早朝から駐輪禁止にもご協力いただき、ありがとうございました。お陰様で今年度は、駐輪車の整理整頓を行うボランティア無しで運動会を運営することができました。今後とも学校に来校される際は、自転車での来校を控えていただけるようご協力をお願い申し上げます。

運動会を盛り上げようと頑張っている頼もしい茅ヶ崎小の高学年です。

